

平成29年度

輸送の安全に関する基本的な方針

- (1) 安全の確保と人命の尊重がバス事業の最大の使命であることを認識し、役員・社員一丸となって、その使命達成に全力を尽くす。
- (2) 輸送の安全に関する法令や関連する社内規程を十分理解するとともに、これらを厳守し、厳正かつ忠実に職務を遂行する。
- (3) 安全管理体制を維持向上させるため、常に仕事の点検と確認を怠らないようにし、継続的改善を図る。
- (4) **事故防止のため、社員の健康管理体制を一層強化する。**
- (5) 輸送の安全に関する方針や目標などの情報を、ホームページを活用するなどして、利用者に積極的に公表する。

千歳相互観光バス株式会社

代表取締役社長 中村敬臣

平成29年度安全目標

- (1) 人身事故をゼロに！
- (2) 事故件数を前年度よりも5割削減！
- (3) 一般道・高速道とも法定速度を厳守！
- (4) 飲酒運転は厳禁！
- (5) 始業点検・終業点検の徹底！
- (6) **心臓・呼吸器疾患や脳疾患の早期発見と早期治療！**

千歳相互観光バス株式会社

代表取締役社長 中村敬臣

輸送の安全に関する取組計画の達成状況(平成28年度)

区 分	具体的な取組項目	取組達成状況	マネージメントレビュー (是正・改善)
安全教育と安全運行に関する取組	警察署や保険会社と連携した安全教育実施	・札幌厚別警察署に講師派遣を依頼し、安全運転セミナーを開催 ・保険会社に委託して運転危険予知トレーニングを実施	今後も継続して実施するとともに、内容のさらなるバージョンアップを検討していく
	①. 救急救命講座の開催 ②. 車両火災、事故の避難誘導訓練の実施 (2年に1度、奇数年)	北広島市消防本部に講師派遣を依頼し、①. 心臓マッサージとAEDの実技講習と、②. 避難誘導の実車使用実技訓練を実施	継続して実施
	役員による安全巡回と同乗指導の実施	随時実施済み	継続して実施
	自社・他社の事故例や警察からの事故例を掲示	掲示済み	継続して実施
	デジタコ・ドライブレコーダー記録計に基づく法定速度厳守状況と運転状態の確認を把握	随時チェックし、必要に応じて乗務員を指導済み	より指導強化
	終業点呼時における運転者からの改善情報の提供	随時、提供を受けている。	記録化し、他の乗務員に周知徹底
	新規採用運転手の訓練	12名の教育訓練を実施済	継続して実施
	大型2種免許取得に当たっての助成措置	4名実施済	引き続き実施予定
安全輸送に関する設備充実の取組	デジタコによる省エネ運転の励行	デジタコ記録に基づいてアイドリングの短縮等を指導	省エネ、アイドリングストップにより、環境対策と燃費節減
	記録管理システム付アルコールチェッカーを導入し、運行開始	12月11日より運用を開始した。	管理指導の強化とモラルの向上
	ドライブレコーダー(4カメラ)を導入し運行開始	12月11日より運用を開始した。	より良い個人指導と教育の強化

輸送の安全に関する取組計画の達成状況(平成28年度)

区 分	具体的な取組項目	取組達成状況	マネージメントレビュー (是正・改善)
初任運転者や高齢運転者等への指導	初任運転者や高齢運転者に対する研修と適正診断の実施	初任診断12名、適齢診断2名実施済	継続して実施
その他取組内容の公表など	ホームページで安全に関する方針や安全目標、取組の達成状況などを公表	実施済み	公表内容をさらに工夫すること。
	輸送安全マネジメントの評価項目を取り入れた勤務評価の実施	平成28年12月に実施済み	さらなるレベルアップを目指す。

自動車事故報告規則第2条(重大事故)に規定する事故件数の状況は、次のとおりです。

自動車事故報告規則第2条に規定する事故に関する統計

区分	平成27年度事故件数	平成28年度事故件数
正面衝突又は追突	0 件	0 件
後退時追突	0 件	0 件
路外転落	0 件	0 件
車両故障	0 件	0 件
車両火災	0 件	0 件
その他	0 件	0 件
合計	0 件	0 件

輸送の安全に関する基本方針と安全目標に基づく取組計画

(平成29年度)

区 分	具体的な取組項目
安全教育と安全運行に関する取組	警察署や保険会社と連帯した安全教育の実施(年2回以上) ・提携保険会社から講師を招き、 危険予知トレーニング を実施 ・札幌厚別警察署と千歳警察署に講師派遣を依頼し、安全セミナーを開催
	救急救命講座と車両火災訓練の開催(年各1回) ・消防署に講師派遣を依頼し、心臓マッサージとAEDの実技講習を実施 ・消防署に講師派遣を依頼し、バスを使って験型の避難誘導訓練を実施
	役員と管理職による安全巡回や同乗指導を半年に1回実施し、その結果を社内で公表
	自社と他社における事故事例(新聞報道やバス協会からの情報を含む。)と警察署からの交通事故例を社内掲示板に掲示
	デジタコ、ドライブレコーダー記録に基づく法定速度厳守状況の把握と、必要に応じて乗務員への指導を実施 記録管理付アルコールチェッカーの厳正な運用
	終業点呼時における運転者からの改善情報の提供を徹底
	大型2種免許取得に当たっての助成措置の継続 新採用運転手の教育訓練の実施 ・標準座学時間42時間の確保 ・標準運転時間125時間の確保
安全教育と安全運行に関する取組	デジタコによる省エネ運転のさらなる励行 ・デジタコ記録に基づいてアイドリングの短縮等を指導
	ドライブレコーダー(4カメラ式) の記録を使用した教育と指導 ・事故対策と防止の指導教育及び危険予知トレーニングに活用
	衝突軽減装置、横滑り防止、居眠り運転防止付きの新型貸切バスを 平成29年4月末に3台、平成30年3月に2台導入
事故多発者や高齢運転者への指導	大きな事故を引き起こした者や事故多発者に対する特別適正診断の実施
	初任者診断、適齢診断の実施
その他取組内容の公表など	自社ホームページで輸送の安全に関する基本方針や安全目標、達成状況などを公表
	運輸安全マネジメントの評価項目を取り入れた勤務評価の実施